

平成31年3月15日	
資料提供	
担当課	県立自然博物館
担当者	主査学芸員 小原
電話	073-483-1777

話題のコーナー展示

新属新種のアナエビ類の化石

自然博物館に寄贈された3点の甲殻類の化石が、瑞浪市化石博物館との共同研究により、アナエビ科に属する新属新種であるヒネエビ属ヒネエビ（学名：*Hinecaris simplex*）と命名されました。このたび、これらの記載の元となった貴重なタイプ標本を展示いたします。

3点のうち2点は和泉山脈から1980年に、もう1点は淡路島から2000年代にいずれも地元の化石採集家によって発見されたものです。これらの地域には和泉層群と呼ばれる地層が分布しており、その年代は中生代白亜紀後期と考えられています。

アナエビ科の化石記録は国内では少なく、これまでにジュラ紀と古第三紀のものが1例ずつ報告されているのみでした。海外を含めると40種程度の報告がありますが、その出現から現在までの系統は未だによくわかっていません。今回の発見はアナエビ類の系統を探るために重要な発見と思われます。

化石の概要

1 名称と分類的位置

ヒネエビ（新称）学名：*Hinecaris simplex*

十脚目 アナエビ下目

アナエビ科 ヒネエビ属（新称）

2 産出地点

①大阪府阪南市箱作

②兵庫県洲本市由良町

3 地層・推定年代

①和泉層群加太累層

②和泉層群北阿万累層

ともに中生代白亜紀後期（約7000万年前）

4 発見者

たわらゆきお
①田原敬夫氏 大阪府阪南市在住

たなかしょうご
②田中省吾氏 兵庫県姫路市在住

5 発見日

①1980年3月8日

②2000年代

6 展示期間 平成31年3月19日（火）～5月12日（日）

7 展示数 1種3点

8 問い合わせ先



〒642-0001 和歌山県海南市船尾370-1

和歌山県立自然博物館



TEL: 073-483-1777

FAX: 073-483-2721

<https://www.shizenhaku.wakayama-c.ed.jp>

mail: postmaster@shizenhaku.wakayama-c.ed.jp